

さろんアップル便り



第6号
2016年7月29日発行
平鹿総合病院
がん相談支援センター
高橋

さろんアップルは、現在がんと闘っている患者さん・ご家族、がんを体験した方・ご家族が集って交流や体験など情報交換を気軽に行う場です。病気も病状も様々ですが、がんに関すること、1人で悩まないで同じ仲間と語りあってみませんか。

平成28年度第四回目さろんアップルを開催いたしました。

第四回目さろんアップルは秋田県ハーモニカ協会副会長、全日本音楽教育連盟 民謡ハーモニカ皆伝師範代でもあり、堀江茂壽さんにハーモニカ演奏をしていただきました。今年10月に開催される東北ハーモニカフェスティバルにも参加されるとのことです。

ハーモニカ演奏



今回夏らしい非常にさわやかで、美しいハーモニカを披露していただきました。堀江さんは様々な場所でボランティア活動もされているとのことですので今回のさろんでなんと541回目とのことですよ！！

童謡から民謡まで幅広い演奏を聞かせていただきました。その中の民謡の秋田長持唄は東北ハーモニカフェスティバルで演奏予定とのことですよ。

ハーモニカにも様々な種類があり、それにより音色も全然違い味わい深く本当に素敵でした。本当にありがとうございました。



さきがけ新聞にさろんアップルの記事が掲載されました。

6月21日さろんアップルにさきがけ新報社の取材が入りました。内容としては医療費と社会福祉制度についての内容でした。がん治療は高額で限度額認定証を使用しても月にかねりの請求額になるという声はみなさんから多く聞かれています。制度的な面で限界を感じることも多くあります。そのような事情を知っていただくいい機会になったのではないのでしょうか。みなさんが体験されてきたことだからこそ非常に重みがあり、これを見て現状を知っていただくことで今後につながっていかばとも思います。今回の掲載記事が同じような境遇で悩んでいる患者さん、そのご家族からの共感をよぶのではないのでしょうか。



秋田長持唄とは

堀江さんが演奏される秋田長持唄の由来についてご紹介させていただきたいと思います。長持唄は婚礼の際に唄われる祝い唄とのことですよ。「長持唄」は婚礼というめでたい行事の祝い唄なのですが、嫁の門出を「暇乞い」と表現し「惜別の情」を唄う哀調の唄でもあるとのことですよ。

次回のさろんアップルは

8月16日(火)

『かたろう会』
です。



時間:10:00~12:00

場所:平鹿総合病院 第1会議室
参加無料:予約なし・直接お越しください。



お一人で悩んだり不安なことがありましたら、いつでも「がん相談支援センター」へお立ち寄りください。(電話相談も承っております。)



問合せ先:平鹿総合病院 0182-32-5121[代表]
がん相談支援センター 中田(内線5984)
E-mail gansoudan@hiraka-hp.yokote.akita.jp